

第9回 相模原市内科医会

入場無料
申込不要

市民公開講座

慢性腎臓病といわれたら？

地域医療で守るみんなの腎臓！

超高齢化社会の中，日本人の2000万人が慢性腎臓病と言われています。慢性腎臓病を正しく理解し，悪化を防ぐための適切な診療を受けることが大切です。あなたの腎臓をどのように守っていくか，かかりつけ医と一緒に考えてみませんか？

eGFR

蛋白尿

令和7年**3月22日**(土)
15:00-16:15(開場14:30)

場所

杜のホール 多目的ホール

JR横浜線・相模線，京王相模原線「橋本駅」北口を出て右側「ミウイ橋本」8階

基調講演

竹内康雄 先生

北里大学病院
腎臓内科

地域の病院の腎臓
専門外来の紹介も
あります！



主催：相模原市内科医会

後援：相模原市，相模原市医師会，神奈川県内科医会，
神奈川県慢性腎臓病対策連絡協議会

超高齢化社会の中、日本人の2000万人が慢性腎臓病とされています。
慢性腎臓病を正しく理解し、悪化を防ぐための適切な診療を受けることが大切です。健康診断や、定期的な診察を受けているときに「慢性腎臓病の疑いがある」と言われたら、「誰に相談しよう?」「治療はあるのかな?」「将来どうなるんだろう?」など、不安な気持ちになるかもしれません。
あなたの腎臓をどのように守っていくか、かかりつけ医と一緒に考えてみませんか?

講演内容

総合司会	小林 一雄
オープニング	高田 信和
基調講演 「慢性腎臓病といわれたら?」	北里大学病院 竹内 康雄

緑区における慢性腎臓病連携について各病院の特色紹介

相模原赤十字病院	伊藤 俊
相原病院	佐野 隆
広瀬病院	広瀬 憲一

具体的な受診方法について

クロージング	北里大学病院 青山 東五
--------	--------------

